令 和 3 年 度 事 業 報 告 書 ~~(案)~~

法人の名称　　特定非営利活動法人　きづき

1　事業の成果

令和 3 年 4 月も昨年同時期同様に緊急事態宣言が発令されましたが、令和 2 年度同様に閉所することなく感染対策を万全にして通常通りの事業を継続しました。

多機能型事業の就労継続Ｂ型事業では前年度からお弁当配達専門として作業を行いましたが、利用者のスキルもアップしたためか注文数が多くなりました。しかし、利用者のコロナに対する影響も多く出勤率が減少し、一人にかかる作業や支援者の負担が多くなってしまいました。エコボール修理作業においても、ボール提供の学校がコロナのため学校閉鎖となり、ボールの受け渡しができなくなってしまいました。その後、内職作業を増やして利用者の仕事を確保しました。パソコンの入力作業も内部事務を多くして、利用者の満足度がアップできるように努めました。移行支援事業においても就労プログラムも参加者が密にならないように間隔をあけて実施し、就労に対する意識をアップさせることができました。就労プログラムや就労個別面談等を行って利用者のニーズに答えることができました。

就労定着支援事業にも昨年同様、コロナ禍の影響もあり、企業に出向くことはなくなり、電話連絡や事業所面談で行い安定した就労につながりました。

共同生活援助事業は現在 18 名の入居者となっています。支援者は行政の手続きや医療機関の同行など社会経験の場に寄り添いました。その結果、市内や近隣市からの問い合わせも多く、自立型のホームとしてニーズを感じました。支援者の自立に向けたサポートで利用者それぞれが安心した生活や通所先で働くことが継続されています。

計画相談支援事業では 3 名の支援者が他事業と兼務で 47 名の利用者を対応しました。他の業務と兼務のため時間調整に力を注ぎました。

介護保険法に基づく居宅サービス事業は利用者のニーズに対応する精神科に特化した事業を模索しました。しかし、前年度同様、今年度定款変更したのですが準備することはできませんでした。

児童福祉法に基づく障害児通所支援事業は 5 月に開始しましたが、コロナの影響等や力不足のため、登録利用児童が集まらず、10 月 30 日付けで廃止届を提出しました。

就労訓練事業（生活困窮者自立支援法）は一般就労と福祉的就労との間に位置する就労の形態として位置づけられています。福祉分野との隣接する分野として、座間市生活援護課主催の生活困窮者支援調整会議に月 1 回参加し、国の施策や相談支援、事業状況について情報交換を行いました。4 月から 3 か月間、生活援護課から 1 名の訓練生を受け入れて就労継続支援 B 型事業所につなげることができました。

２　事業内容

（１）特定非営利活動に係る事業

①　障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づく指定障害福祉サービス事業

＊支出額　67,948,926 円

『多機能型事業』

〇就労継続支援Ｂ型事業　　〇就労移行支援事業

・内　　容　　主に精神に疾患を持たれた方の心身の安定を図り、生きがいや社会参加の実現を目的とした通所施設の運営を行いました。コロナ感染対策を強化しました。
厨房作業の緑ヶ丘では弁当調理・近隣施設へのデリバリー等を行いました。
相武台では調理や接客、衛生作業を通じてコミュニケーション力や協調性を身につける事が出来ました。
デスク作業ではデリバリー集計やＰＯＰ作り、ホームページや Facebook での情報発信等の内部作業の他に、その他作業として従来からの硬式野球ボールの修繕作業や外注軽作業や自主製品の刺しゅう作業等、利用者に合わせた作業を行いました。

・日　　時　　月・火・水・木・金曜日（午前 9 時 30 分から午後 4 時）

・場　　所　　神奈川県座間市緑ヶ丘五丁目６番２８号

・従事者人員　　１０人

・対　象　者　　主に精神に疾患を持たれた方　３２人

『共同生活援助事業』

・内　　容　　就労継続支援等の日中活動を利用しながら、地域生活を希望する方の自立を促進するために安心した生活の場の提供と日常生活における必要な支援・相談・関係機関との情報共有、連携を行いました。コロナ感染対策を強化しました。

・日　　時　　通年

・場　　所　　神奈川県座間市相模が丘一丁目３９番１号

・従事者人員　　７人

・対　象　者　　主に精神に疾患を持たれた方　１７人

『就労定着支援事業』

・内　　容　　コロナ禍のため、企業訪問が制限され、電話連絡や事業所内面談で就労に伴う生活リズム・体調管理など連絡調整や指導・助言等の支援を行いました。

・日　　時　　月数回

・場　　所　　神奈川県座間市緑ヶ丘５丁目６番２８号

・従事者人員　　２人

・対　象　者　　就労している主に精神を患っている方　　３人

『計画相談支援事業』

・内　　容　　コロナ感染対策をしながら障害福祉サービスの申請支援やサービス等利用計画案の作成、サービス事業者との連絡調整を行いながら適切なサービス利用に向けての計画やモニタリングを行いました。。

・日　　時　　適時

・場　　所　　神奈川県座間市緑ヶ丘五丁目６番２９号

・従事者人員　　３人

・対　象　者　　主に精神を患っている者とその家族　　４７人

② 介護保険法に基づく居宅サービス事業

＊支出額　0 円

・内　　容　　未定

・日　　時　　未定

・場　　所　　未定

・従事者人員　　未定

・対　象　者　　未定

③ 児童福祉法に基づく障害児通所支援事業

＊支出額　6,966,176 円

『多機能型事業』

〇児童発達支援事業　　〇放課後等デイサービス事業

・内　　容　　今年度5月に事業を開始しましたが、コロナ禍のためか見学や問合せもない為、９月末に廃止届を提出して１０月廃止となりました。

・日　　時　　火・水・木・金・土曜日（午前 9 時 30 分から午後 6 時 30 分）

・場　　所　　神奈川県座間市相武台

・従事者人員　　４人

・対　象　者　　１０人

④ 情報収集研修・提供及び広報・地域啓発事業

＊支出額　65,000 円

・内　　容　　座間市生涯学習課と共同主催の市民自主企画講座「発達に課題のある子どもの理解と支援」を秋に企画しましたが、コロナ禍のためＺＯＯＭ講座で行いました。社会福祉協議会主催の「みんなの食堂」に参加しました。事業所内研修としてざま災害ボランテイアネットワークの防災講座「災害を自分のこととして考えよう」を行い防災意識を高めました。

・日　　時　　適時

・場　　所　　神奈川県座間市緑ヶ丘５丁目６番２８号

・従事者人員　　6 人

・対　象　者　　利用者　延べ１０人

⑤ 生活困窮者自立支援法に基づく事業

＊支出額　0 円

・内　　容　　座間市生活援護課主催の生活困窮者支援調整会議に参加し情報の共有を行いました。４月に訓練生を1名、3か月預かりました。

・日　　時　　月１回

・場　　所　　神奈川県座間市緑ヶ丘５丁目６番２８号

・従事者人員　　１人

・対　象　者　　１人